



## 令和5年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

令和5年2月10日

上場会社名 細谷火工株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4274 URL <http://www.hosoya-pyro.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 細谷 稷志  
 問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長 (氏名) 秋葉 真奈美 TEL 042-558-5111  
 四半期報告書提出予定日 令和5年2月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 令和5年3月期第3四半期の業績（令和4年4月1日～令和4年12月31日）

#### (1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
5年3月期第3四半期	961	△11.8	146	△6.8	152	△6.8	107	△4.9
4年3月期第3四半期	1,089	17.6	157	48.2	163	48.8	113	48.1

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
5年3月期第3四半期	26.97	—
4年3月期第3四半期	28.36	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
5年3月期第3四半期	4,084	2,857	70.0
4年3月期	4,219	2,793	66.2

(参考) 自己資本 5年3月期第3四半期 2,857百万円 4年3月期 2,793百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
4年3月期	—	—	—	8.00	8.00
5年3月期	—	—	—	—	—
5年3月期(予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 令和5年3月期の業績予想（令和4年4月1日～令和5年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,590	△11.4	162	△10.6	164	△12.0	115	△9.2	28.73

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	5年3月期3Q	4,032,000株	4年3月期	4,032,000株
② 期末自己株式数	5年3月期3Q	29,510株	4年3月期	29,466株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	5年3月期3Q	4,002,529株	4年3月期3Q	4,002,534株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があり、当社としてその現状を約束する趣旨のものでもありません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも各種行動制限の緩和などにより、経済活動は緩やかに持ち直しの動きがみられました。しかしながら、原材料・エネルギー価格の高騰、諸物価全般の上昇など依然として厳しい経営環境が続いております。

このような状況のもと、当社は火工品事業において製品別及び工程別に作業を見直し、徹底した効率化を進めることで収益性の低下を抑制いたしました。その結果、前期と比べ減収減益であったものの、利益率は向上いたしました。

当第3四半期累計期間の売上高は961百万円（前年同期比11.8%減）、営業利益146百万円（同6.8%減）、経常利益152百万円（同6.8%減）、四半期純利益107百万円（同4.9%減）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

#### ① 火工品事業

民間製品を中心に受注数量の増加があったものの、前期と比べ防衛省向け火工品並びに化成品の大幅な受注減少の影響で減収となりました。

損益面では、原材料及びエネルギー価格の高騰、労務費の上昇で収益性の低下が避けられない状況でしたが、わずかなネック工程においても原因を究明し改善を積み重ねることで効率化が進み、前期と比べ減益ではあるものの利益率は向上いたしました。

以上により、売上高は827百万円（前年同期比14.0%減）、セグメント利益は81百万円（同13.6%減）となりました。

#### ② 賃貸事業

火薬庫の新規契約などにより売上高は134百万円（前年同期比5.4%増）、セグメント利益は94百万円（同3.0%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末における総資産は4,084百万円（前事業年度末比135百万円減）、負債合計1,226百万円（同200百万円減）、純資産合計2,857百万円（同64百万円増）となりました。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

令和5年3月期の業績予想につきましては、前回発表（令和4年5月12日「令和4年3月期決算短信〔日本基準〕（非連結）」）の業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (令和4年3月31日)	当第3四半期会計期間 (令和4年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,191,323	754,351
受取手形及び売掛金	286,427	336,837
電子記録債権	9,051	13,832
商品及び製品	36,381	18,349
仕掛品	217,685	482,941
原材料及び貯蔵品	287,874	266,245
その他	8,993	34,226
流動資産合計	2,037,737	1,906,784
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	282,081	302,497
土地	1,321,680	1,321,680
その他(純額)	150,091	147,686
有形固定資産合計	1,753,853	1,771,864
無形固定資産		
	33,277	25,296
投資その他の資産		
投資有価証券	391,024	376,363
その他	4,045	4,045
投資その他の資産合計	395,069	380,408
固定資産合計	2,182,200	2,177,568
資産合計	4,219,937	4,084,353
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	107,092	44,517
短期借入金	511,004	611,004
未払法人税等	46,901	11,280
賞与引当金	47,426	24,931
その他	192,058	119,281
流動負債合計	904,482	811,015
固定負債		
長期借入金	247,557	139,304
リース債務	21,282	11,260
退職給付引当金	56,227	61,214
役員退職慰労引当金	85,023	91,356
製品保証引当金	2,339	2,145
資産除去債務	9,434	9,434
その他	100,473	100,672
固定負債合計	522,336	415,387
負債合計	1,426,819	1,226,403

(単位：千円)

	前事業年度 (令和4年3月31日)	当第3四半期会計期間 (令和4年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	201,600	201,600
資本剰余金	18,121	18,121
利益剰余金	2,355,095	2,431,033
自己株式	△14,690	△14,754
株主資本合計	2,560,126	2,636,000
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	232,991	221,949
評価・換算差額等合計	232,991	221,949
純資産合計	2,793,118	2,857,950
負債純資産合計	4,219,937	4,084,353

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 令和3年4月1日 至 令和3年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 令和4年4月1日 至 令和4年12月31日)
売上高	1,089,268	961,219
売上原価	703,504	600,527
売上総利益	385,764	360,692
販売費及び一般管理費	228,165	213,851
営業利益	157,598	146,840
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	6,557	7,182
雑収入	2,546	1,135
営業外収益合計	9,104	8,318
営業外費用		
支払利息	2,603	2,462
雑損失	285	27
営業外費用合計	2,888	2,489
経常利益	163,814	152,669
特別利益		
保険差益	—	4,115
特別利益合計	—	4,115
特別損失		
固定資産除却損	17	186
特別損失合計	17	186
税引前四半期純利益	163,797	156,598
法人税、住民税及び事業税	45,893	42,742
法人税等調整額	4,383	5,897
法人税等合計	50,276	48,640
四半期純利益	113,520	107,957

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。